

2025（令和7）年度

認定看護管理者教育課程

ファーストレベル・セカンドレベル

募 集 要 項



公益社団法人
山口県看護協会

Yamaguchi Nursing Association

公益社団法人山口県看護協会認定看護管理者教育課程

1. 教育理念

本教育機関は、多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族および地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、一定の基準に基づいた看護管理者を育成する体制を整え、看護管理者の資質と看護の水準の維持および向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献する。

2. 教育課程

課程	教育目的・目標	教科目および総時間数
ファーストレベル	<p>【教育目的】</p> <p>看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。</p> <p>【到達目標】</p> <p>1. ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。</p> <p>2. 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。</p> <p>3. 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。</p>	<p>・ヘルスケアシステム論Ⅰ</p> <p>・組織管理論Ⅰ</p> <p>・人材管理Ⅰ</p> <p>・資源管理Ⅰ</p> <p>・質管理Ⅰ</p> <p>・統合演習Ⅰ</p> <p>105時間</p>
セカンドレベル	<p>【教育目的】</p> <p>看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。</p> <p>【到達目標】</p> <p>1. 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。</p> <p>2. 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。</p>	<p>・ヘルスケアシステム論Ⅱ</p> <p>・組織管理論Ⅱ</p> <p>・人材管理Ⅱ</p> <p>・資源管理Ⅱ</p> <p>・質管理Ⅱ</p> <p>・統合演習Ⅱ</p> <p>180時間</p>
サードレベル	<p>【教育目的】</p> <p>多様なヘルスケアニーズをもつ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。</p> <p>【到達目標】</p> <p>1. 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考えることができる。</p> <p>2. 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。</p> <p>3. 経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。</p>	<p>・ヘルスケアシステム論Ⅲ</p> <p>・組織管理論Ⅲ</p> <p>・人材管理Ⅲ</p> <p>・資源管理Ⅲ</p> <p>・質管理Ⅲ</p> <p>・統合演習Ⅲ</p> <p>180時間</p>

3. 認定看護管理者教育課程開催計画

2025（令和7）年度は、ファーストレベルとセカンドレベルを開講する。

年度	前半期（4月～9月）		後半期（10月～12月）
	セカンド	サード	ファースト
2025（令和7）	○		○
2026（令和8）		○	○
2027（令和9）	○		○

○印：開催予定の教育課程と年度を示しています。

4. 受講要件・募集期間・開催期間

課程	受講要件	募集期間	開催期間
ファーストレベル	1～3の要件をすべて満たしている者 1. 日本国の看護師免許を有する者。 2. 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。 3. 管理業務に関心がある者。	2025年 4月18日 ～5月16日 【定員総数 検討中】	2025年 10月24日 ～12月24日 21日間 ※週2～3日間 開講予定
セカンドレベル	1～3の要件をすべて満たしている者 1. 日本国の看護師免許を有する者。 2. 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。 3. 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者、または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当※の職位に1年以上就いている者。 ※副看護部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。	2025年 1月4日 ～1月21日 【定員40名】	2025年 4月19日 ～9月7日 32日間 ※原則、週2日間 開講予定

5. 受験料・受講料

（税込・単位は円）

課程	受験料	受講料・科目評価料・教材費
ファーストレベル	3,000 会員・非会員共通	日本看護協会会員：158,000 （内訳：受講料130,000、科目評価料18,000、教材費10,000） 非会員：228,000 （内訳：受講料200,000、科目評価料18,000、教材費10,000）
セカンドレベル	5,000 会員・非会員共通	日本看護協会会員：224,000 （内訳：受講料190,000、科目評価料24,000、教材費10,000） 非会員：334,000 （内訳：受講料300,000、科目評価料24,000、教材費10,000）

※既納の受験料・受講料等は返還できませんのであらかじめご了承ください。

6. 応募書類・申込方法

課程	Web	郵送					
		看護師免許証の写し (A4に縮小)	受講申込書 (様式1)	勤務証明書 (様式2)	小論文 (様式3)	受講動機 (様式4)	ファーストレベル修了証写し
	マナブルから 受講申込・受験料支払手続き						
ファーストレベル	○	○	○	○ ※5年以上の看護師としての勤務証明が必要	不要	○	不要
セカンドレベル	○	○	○	ファーストレベルを修了していない者は、応募要件を満たす職位の勤務証明書 (施設長発行)	○	不要	○

※様式1～様式4は「マナブル」からダウンロードしてください。

- 1) 山口県看護協会ホームページ研修申し込みサイト「マナブル」から受講申込および受験料の支払いをする。
- 2) 必要な書類を郵送する。
 - (1) 応募書類は、「マナブル」からダウンロードしてください。
 - (2) 応募書類一式は、簡易書留で郵送してください。開館中の持ち込みも可能です。
 - (3) 応募書類は折らずに角形2号に入れ、封筒表面に「○○レベル応募書類在中」と朱書きしてください (○○は受講する教育課程を明記)。
 - (4) 郵送は、申込期間の最終日17時必着とします。
 - (5) 応募書類は返却いたしません。

7. 選考方法および評価基準

- 1) 選考方法
 - (1) 認定看護管理者教育運営委員会において、審議・決定する。
 - (2) 提出書類の審査
 - (3) 評価基準に基づき審査する。
- 2) 評価基準
 - (1) 提出書類に不備がない。
 - (2) ファーストレベルは、受講動機を重視して、総合的に審査する。
 - (3) セカンドレベルの小論文は、評価基準をもとに100点満点で評価し、評価者の平均点が60点以上を合格者とする。

(4) 小論文評価基準

項 目	配 点
①論旨が明確である	20点
②事実が客観的に述べられている	20点
③自分自身の考えが明確に述べられている	20点
④具体性がある	20点
⑤適切な表現である（倫理的配慮を含む）	20点

3) 小論文テーマおよび受講動機について

(1) ファーストレベル受講動機を以下の書式等で作成する。

- ・用紙：A4 1枚（様式4）
- ・書式：横書き、文字フォント MS 明朝、10.5 ポイント、数字・英字は半角で入力
- ・字数：400 字程度（40 字×10 行）文末に文字数を（ ）内に明記
文字数は本文のみでカウント
- ・印刷：縦方向

(2) セカンドレベル小論文を以下の書式等で作成する。

「自部署（施設）の看護サービスの質改善・保証の取り組みを振り返り、あなた自身の取り組むべき管理上の課題を述べてください。」※課題から各自テーマを設定し述べてください。

- ・用紙：A4 1枚（様式3）
- ・書式：横書き、文字フォント MS 明朝、10.5 ポイント、数字・英字は半角で入力
- ・字数：1600 字程度（40 字×44 行）文末に文字数を（ ）内に明記
文字数は本文のみでカウント
- ・引用・参考文献の記載は不必要、図・表は使用不可
- ・印刷：縦方向

8. 合否の通知

1) 本人宛に文書で通知する。

（ファーストレベル7月中旬 セカンドレベル2月下旬）

2) 受講内定通知とともに受講手続きの案内と書類を送付する。

9. 修了要件

1) 修了については、以下の項目を満たす必要があります。

- (1) 各教科目の出席時間が規定の4/5以上出席していること。
- (2) 全科目レポート評価が「C：60点以上」であること。

2) 評定方法について

- (1) 評定はレポート評定の試験により行う。
- (2) 試験の内容は、科目担当講師から出題される。
- (3) 評定基準を以下のように定め、C以上を合格とする。

A：80点以上、B：70点以上80点未満、C：60点以上70点未満、D：60点未満

10. 個人情報の取扱いについて

当協会の個人情報保護規程に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。研修実施で得た個人情報につきましては、提供者本人に通知することなく第三者へ開示することはありません。認定看護管理者教育課程に応募されるにあたり、応募書類にご記入いただいた氏名、職務経験およびその他の個人情報につきましては、受講者の選考ならびに受講手続きに使用させていただきます。

書類提出・問い合わせ先

〒747-0062 山口県防府市大字上右田 2686

公益社団法人山口県看護協会 教育課

認定看護管理者教育課程〇〇〇レベル宛（教育課程名を記入）

☎ 0835-28-8123（直通）

認定看護管理者教育課程 受講申込書

(西暦) 年 月 日

ふりがな			
氏名			
所属施設	設置主体		
	施設名		
施設住所	〒	TEL ()	内線番号 ()
自宅住所	〒	TEL ()	

1、2、3のうち該当する項目にし、必要書類を添付してください。

	受講要件	必要添付書類
1 <input type="checkbox"/>	ファーストレベル応募者 1. 日本国の看護師免許を有する者。 2. 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。 実務経験年数 (年 か月)	○看護師免許証の写し ○勤務証明書(様式2)
2 <input type="checkbox"/>	セカンドレベル応募者 1. 日本国の看護師免許を有する者。 2. 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。 西暦 () 年 () 月修了 受講時までに修了見込みの場合 西暦 () 年 () 月修了見込み 3. ファーストレベルを修了していない者で、看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。	○看護師免許証の写し ○ファーストレベル教育課程の修了証の写し ○ファーストレベル修了見込み証明書 ○左記職位に関する勤務施設長の勤務証明書(様式2)
3 <input type="checkbox"/>	サードレベル応募者 1. 日本国の看護師免許を有する者。 2. 認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者。 西暦 () 年 () 月修了 受講時までに修了見込みの場合 西暦 () 年 () 月修了見込み 3. セカンドレベルを修了していない者で、看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。	○看護師免許証の写し ○セカンドレベル教育課程の修了証の写し ○左記職位に関する勤務施設長の勤務証明書(様式2)

勤 務 証 明 書

氏 名 : _____

1. 在職期間

上記の者は、当施設において、以下のとおり勤務 している／していた ことを証明します。

西暦

_____年 _____月 より

_____年 _____月 まで 通算 _____年 _____月間

2. 職位

上記の者は、当施設において、以下の職位である／あったことを証明します。

西暦

_____年 _____月 より

_____年 _____月 まで 職位 _____

西暦 年 月 日

公益社団法人山口県看護協会 会長 宛

施設名

所在地

施設長名

印

小論文

氏名 ()

テーマ「

」

氏名 ()

受講動機